日光白根山

山行日：　２０２２年　１０月８日（土）
参加者：　Ｌ　Ｔ中ｍ、ＳＬＮ宮ｔ、Ｎ村ｇ、Ｓ木ｍ（記）
場所：
行程：松戸５：00＝丸沼高原スキー場８：00＝ロープウエイ山頂駅８：30/8：45－
七色平分岐９：30/9：40－日光白根山山頂 11：10/11：20－
五色沼避難小屋 12：25/12：40－五色沼 12：50/13：00－弥陀ヶ池 13：30/13：45－
七色平避難小屋 14：15/14：25－日光白根山山頂駅 14：55/14：15：00＝
丸沼高原スキー場 15：15　　座禅の湯入浴後帰宅

記

日光白根山は以前、強風と雨の為中途で撤退した山、計画が公開されるとすぐに申し込んだ。
心配された天候も晴れに変わり一安心。
駐車場は既にかなりの混雑、スキー板を抱えている人がいる、後ほど聞いたがサマースキーを営業しているとのこと。ロープウエイに乗り山頂駅へ、日光白根山の上部は雲がかかり見えない。支度をしていざ出発。二荒山神社の脇をとおり登山道に入る。七色平分岐までは、樹林の中遊歩道の為幅広く歩きやすい。紅葉は未だ早いのかナナカマドは未だ赤くない、山桜が赤いが他は未だである。

暫く登ると稜線に出ると眺望が開け、山頂も望める。
風が強いので防寒着を着込み急なガレ場を登り一つ目のピークに到着、少し下り登り返すと山頂である。
　山頂は狭く写真撮影の順番待ちである。雲がかかり眺望は良くない。急坂を下り五色沼に向かう、途中ガスが晴れて男体山・太郎山・中禅寺湖等が望める。景色を愛でながら暫し休憩至福の時である。
五色沼避難小屋に到着（トイレは無い）前白根への分岐が有る。少し歩く五色沼にでる。

開放的な明るい沼である。暫し休憩の弥陀ヶ池に向かう、シラビソの林や苔のある北八ヶ岳を彷彿させる。間もなく弥陀ヶ池に到着。五色沼とはまた異なった雰囲気の沼である。ここは菅沼登山口への分岐が有る。七色平へは下りの急坂である。苦手なので慎重に下り、七色平に到着。

時間が押しているので血の池地獄は避けて避難小屋に向かう。この避難小屋は閉鎖されて注意である。

ここから は４０分位で山頂駅に到着である。駅付近には しゃれたカフェもあり以前とは大分違うので観光客も楽しめそう。丸沼高原駅に到着後座禅の湯で入浴。ロウプイエイの半券を見せると５００円で入浴できる。お湯は鉄分が多いのか茶褐色の良い湯である、若干温度が低いので時間をかけて温まる。帰り道渋滞は殆どなく順調に松戸に到着した。

計画を立てていただいた、田中リーダー、長時間運転してくれた二宮さん、そして中村さん

楽しい山行有難うございました。

以上